

壁谷 信洋 議員(一問一答方式) 歴史と文化を大切にしたいまちづくり

―多機能な歴史博物館の建設を目指す―

問 刈谷偉人伝のDVDの内容はどうか。

高知県津野町や岡山市と関係があり、東吉野村とは記念碑の建立をはじめ、市長、村長、正副議長など相互の訪問により交流を深めている。

答 「幕末を駆け抜けた刈谷の志士たち」と題した、アニメと実写による約20分のDVDで、幕末の情勢から松本奎堂ら天誅組の内容を紹介している。

問 作成したDVDはどのように活用していくのか。

答 平成27年度のオープンを目指し、平成22年度に基本計画の策定を予定している。内容は縄文遺跡、刈谷藩の藩政、刈谷の近代化の礎の3つをテーマとした常設展示の他、公文書館や埋蔵文化センター、祭り会館やデジタルミュージアム等の機能を持つ総合的な歴史博物館の建設を目指す。

問 天誅組関係市町村との交流はどうか。

デジタルミュージアム等の機能を持つ総合的な歴史博物館の建設を目指す。

答 200枚を作成し、その内100枚を市内小中学校や天誅組関係市町村へ寄贈し、残り50枚は郷土への理解と愛着心の高揚を図っていく。

問 奈良東吉野村、五条市、新海 真規 議員(一問一答方式)

答 奈良東吉野村、五条市、新海 真規 議員(一問一答方式)

問 「刈谷市のここを変えたい」意見の募集を―市民意識調査やアンケート等により検討を進める―

パブリックコメントに関する周知方法と、平成20、21年度の実績はどうか。

をいただくことが大変重要と考える。「刈谷市のここを変えたい」などの形式で市民の不満を調査することで、逆に市政への満足度や信頼を向上させるような方法もあると思う。パブリックコメントの他に市民の意見や要望が反映される仕組みはあるか。

答 市民だよりやホームページをはじめ、市政情報コーナーや中央図書館等の公共施設でも閲覧可能とし、広く市民の皆様

の目に届くようにしている。20年度は5件、21年度については2件について募集し、合計で27通、98件の御意見をいただいた。意見については1件ずつ検討し、検討結果を市民だよりやホームページで公表している。

問 市民から忌憚のない意見

討を進めていく。

清水 行男 議員(一問一答方式)

市内の防犯、防災対策

―パトロール車による深夜巡回の検討とAEDの保守管理体制の徹底―

問 地域安全パトロール車の利用が伸びない原因はなにか。

答 それぞれのパトロール隊が地区の実情にあわせた防犯活

動をしており、地区によっては徒歩によるパトロールに重点をおいて実施したり、脱着式青色回転灯を装着した自家用車でのパトロールが行われているためである。

問 地域安全パトロール車の利用促進と防犯対策、緊急雇用対策をかねて地域安全パトロー

ル車による深夜巡回をしてはどうか。

答 現在の犯罪状況からしても深夜巡回は大変有効である。緊急雇用創出事業の活用も含め前向きに検討していきたい。

問 AEDは民間を含め市内にどのくらい設置されているか。また、その保守管理体制はどうなっているか。

答 AEDは民間を含め市内156ヶ所に設置してある。保守管理体制については市が全てのAEDを統一的に管理するのは難しいが今後、管理する主体を含め、どのように取り組んでいくのが望ましいか研究していきたい。



地域と協力し、まちを守る

また、市の関連施設の設置分については日常点検と消耗品の使用期限の確認を徹底したい。

野中 ひろみ 議員(一問一答方式)

介護認定前の緊急のサービス利用希望者への対応

―暫定のケアプランを作成して対応―

問 公明党が全国一斉に実施した介護総点検アンケートで認定審査に時間がかかるとの回答が6割を超えていたが、介護申請から認定にかかる期間短縮について、どう取り組んでいるか。

答 認定調査や主治医意見書などの早期情報収集に努め、新規申請や容態悪化による変更申請に対しては優先的に審査会に諮り、認定結果を出している。

問 審査会の認定が出るまでの介護サービスはどうか。

答 市への届出後、居宅介護支援事業や、介護予防支援事業者が策定した暫定ケアプランに基づいてサービスを利用できる。

渡辺 周二 議員(一括質問一括答弁方式)

新農業政策である米戸別所得補償モデル事業

―水田農業のてこ入れを行い、赤字に陥っている米を救済―

問 米戸別所得補償モデル事業とはどのようなものか。

答 食料自給率の向上を目的とし、水田農業の経営安定を図るために米に対して補てんをするもので、生産調整に参加することを条件に、耕作面積に対して10a当たり一律に1万5千円を助成する定額部分と、当年産の販売価格が過去3年平均の販売価格を下回った場合の変動部分を補てんする制度である。実施されると刈谷市の農家への助成金は約460万円の増となる。

問 刈谷市においては農家の約66%が対象となるが、農協との関わりと、この制度のデメリットはどうか。

答 あいち中央農協とは事業推進のための協力や、農家の取りまとめを変わらずにお願いしたい。デメリットは交付金対象面積から10aを控除するので、作付面積が10a以下の農家には

交付金が支給されない点である。

問 行政は農家に対してどのようなPRをしているのか。

答 刈谷市地域水田農業推進協議会や営農改善組合長及び農協の支店長等へ、東海農政局の担当者から制度の説明があり、各農家へのPRをお願いしている。また農協の主な支店で説明会を開催している。

編集後記

みなさんは、この5月をどのようにお過ごしになりますか。年間のうちで活動的な月のひとつではないでしょうか。いろいろな生命が躍動する季節でもあります。刈谷市議会議員は6月議会の準備をすすめています。

美空ひばりさんは1948年5月1日に歌手デビューしました。数々のヒット曲を生み、銀幕スターとして多くの映画に出演。昭和の芸能界を代表する大スターです。今年6月24日で没(満52歳)後31年になります。

◆ミーデーは、労働者の祭典です。主に労働者の賃金や労働条件の改善、社会保障の充実などが要求項目にのびります。今年で81回目を迎えるとのことですが、今年もそれぞれのミーデーが、全国と世界の各地で多彩に開かれることでしょう。



◆憲法週間は、日本において憲法の精神や司法の機能に対する理解を啓発するための週間で、5月1日～7日の1週間となっています。毎年この時期、官民を問わず、各種団体が憲法に関する講演会等を開催しています。

◆子どもの読書週間は、もともと5月1日～14日の2週間でしたが、2000年の「子どもの読書年」を機に4月23日～5月12日の約3週間に延長。2010年12月に公布予定の「子ども読書活動推進法」で4月23日が「子ども読書の日」となり、年々大きく盛り上がりつつあります。子どもは「社会の宝」ですから、健やかに育ててほしいですね。

(議会広報委員会)